

◎こんにちは。ATM通信班です。今回も「歩いて楽しいみちづくり」をテーマに、様々な情報をお届けします。

ATM鎌ヶ谷が考える「みち並み保存」の大方針は次の5つです。

**清潔なみち 美しいみち 安全なみち
賑わうみち 理解ある市民**

【発行者】ATM鎌ヶ谷ワークショップ ATM通信編集班 【お問い合わせ受付担当】鎌ヶ谷市 都市建設部 都市整備課まちづくり室
【電話】047-445-1141 【住所】鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1 【e-mail】atm-kamagaya@city.kamagaya.chiba.jp

ATM鎌ヶ谷 検索 ※鎌ヶ谷市公式ウェブサイトにてATM鎌ヶ谷のコーナーがあります。鎌ヶ谷のヶは大文字でね!

9	8	7	6	5	4	3	2	1
駅広でのPR要員の配置	買い物やボランティア活動に対して、ポイントを配布し、駐輪場を利用できる等制度の検討	者の比率、土日の高校生)	周辺の方々にも協力を依頼する	目立つ駅前広場に広報伝達の掲示板を設置	(地権者と要協議)	市が実施している警告・撤去の取締りとの連携	違法駐輪の多い場所に、駐輪場の利用を促す立看板を設置	違法駐輪者へ駐輪場利用のPRを現地で行う(チラシの配布、お願いの呼びかけ等)

**より安全な
駅前広場に変身中!!**

3月28日土曜日に第38回ATM鎌ヶ谷ワークショップが東武鎌ヶ谷駅前自治会館にて行われました。今後の優先的な取り組み活動として「自転車に関すること」、「鎌ヶ谷西口駅前いまむかし企画の発展」、「ATM鎌ヶ谷の活動を情報発信する看板等の設置」の企画をそれぞれのグループに分かれ、検討発表しました。

今回のATM通信では、「自転車に関すること」の今後の取り組みの提案として検討していく9項目を紹介いたします。

今回のワークショップで出た意見を元に、前号ATM通信でも提案していたらうのアイデアを、ATM通信編集員にて取材調査をしてみましたので、ご報告します。

アイデア①現状把握
違法駐輪の防止の為に現状把握

・ 駅周辺の違法駐輪台数
：約50～60台(一時点の台数)

・ 駅周辺の有料駐輪場
：6箇所あり、現在約1700台が利用

・ 違法駐輪の集中場所
：銀行東側通路が約50%占める(25～30台)

違法駐輪の割合が、周辺有料駐輪場利用者の約3.0～3.5%ということから駅利用者の皆様は、駐輪に対するモラルの高さが伺えます。しかし、駅前の限られた狭い道路に放置されることは、歩行者の安全を阻害することにつながるの対策を考えていきます。



アイデア②安全対策
歩行者空間を確保のため緑の区画線と駐輪・駐車禁止のカラーコーンを設置

実施後の状況は下記の通りです。



■調査場所…鎌ヶ谷駅西口みずほ銀行前
区画線内を安全に歩行することが出来る様になった

・ 車と人の境界を明確にされ、安全の確保が図れるようになった

・ 違法駐輪が入口付近から姿を消した

■問題点と今後の課題

・ 銀行東側は、違法駐輪は変わらず、増加傾向になっている。

・ 駅広西側の駐輪は、区画線内の駐輪が多く、歩行空間が確保されていない。

以上、駅前広場の現状を踏まえ、整備後を想定して今から安全で快適なみちづくりを住民の皆様の協力を得ながら、対策を検討・実施したいと考えております。(I・T)



とっこめ寄席と

国史跡「小金牧」



木造造りの昭和の古き建物、東武鎌ヶ谷駅前自治会館にイス席やタタミ席を設け、格格的な寄せ会場に模様替えをして寄席小屋「鎌ヶ谷キンゲン亭」が出来上がりました。3月21日の日曜日に、落語家の十一代目金原亭馬生さん一門を迎えて落語会が催されました。

午前と午後の2回開催され、満席で好評でした。また会場で売られていた「ばふんまんじゅう」もなかなかのアイデアで喜ばれていました。

今回お招きした金原亭の名前のゆかりは、当地の「小金原」や「小金牧」の地名から名前をつけ、一門全員に「馬」の名前をつけているそうです。この催しは鎌ヶ谷市周辺地域が江戸時代に「小金牧」と呼ばれる馬を放牧する場所であり、現在東中沢地区に残るとっこめ(捕込)跡や東初富地区の野馬土手跡が、おとし国指定史跡「下総小金中野牧跡」に指定されたことで、鎌ヶ谷市の貴重な歴史財産となりま

した。このように、地域資源を活かしたまちづくりが多く地域で行われています。鎌ヶ谷市においても、国史跡という貴重な歴史財産を地域資源として、賑わいづくりが始まっています。
ATM鎌ヶ谷でも、「みち並み保存」の5つの大方針にある『賑わうみち』の実現を目指して、地域に根ざした活動を考えていけたらと思います。(T・T)

4/4 (土)	とっこめ桜まつり ※既に開催済
4/11 (土)	馬事文化市民講座 ・鎌ヶ谷市中央公民館にて
4/18 (土)	バスツアー 『横浜馬を巡る旅』
4/25 (土)	とっこめ寄席 ・鎌ヶ谷市東部学習センターにて



3月に開催された「ミニとっこめ寄席」の風景
東武鎌ヶ谷駅前自治会館にて

鎌ヶ谷西口駅前 いまむかし



1971年(昭和46年)5月



2009年(平成21年)3月

■投稿募集
押し入れにこまっている
昔の写真を募集中!

今号の「鎌ヶ谷西口駅前 いまむかし」で掲載した古い写真は、今から38年前の一九七一年(昭和46年)に現在西口駅前にある交番の辺りから撮ったものです。写真の左側に写っているのが当時の鎌ヶ谷駅で、向こうに見える木は、懐かしい桜の木です。(N・Y)
みなさんのご家庭にも懐かしい風景が残っておりますら、是非投稿ください。

■編集後記

春になった!今年の花便りはサクラン(錯乱)状態とか。でも桜が咲いたらじつとしていられない。これが日本人のDNAでしょう。家にこもらず外で花めぐりをすれば晴ればれと背筋が伸びて心がおどります。

東武鎌ヶ谷駅西口駅前広場に明示されたクリーンの歩行者通路が鮮明です。安心して歩け、違法駐輪も見かけない安全で清潔なみちは市民の願いです。ATMワークショップの提案が早々と実現したことになります。

今回で二回目になる「鎌ヶ谷西口駅前いまむかし」のペアロード今昔の写真をご覧になった感想はいかがでしょう。これから進行していく「みちづくり」のヒントが見つかるかもしれませんね。ご意見をお寄せください。(編集長)